

特定自主検査記録表

3 年 間 保 存

証 明 書
 行 日
 発 行
 日 付
 様式SR-EHC-01-D

証 明 書 発行No.	12-57	標章 No.	1094381
----------------	-------	-----------	---------

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用

© 公益社団法人 建設荷役車両安全技術協会

3 年 間 保 存

G4-389

区分	No.	検 査 箇 所	検 査 内 容	検 査 方 法	検査結果		補修内容						
					良	不良							
油圧装置	28	コントロール弁 (方向、圧力、流量、逆止め、電磁弁)	作動、油漏れ、取付、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓								
	29	回転継手	回転状態、油漏れ、異音		✓								
	30	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ モーターの異常振動・異音・異常発熱	目視、聴診、触診	✓								
	31												
操作	32	操作レバー	ストローク、がた	目視、操作、スケール	✓								
	33												
安全装置・車体関係等	34	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓								
	35	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視	✓								
	36	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引掛かり、異音、ギヤ亀裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓								
	37	旋回減速機	異音、異常発熱、油量、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓								
	38	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホース損傷・老朽		✓								
	39	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形	目視、操作	✓								
	40	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロック・キー作動、ガラスの割れ・損傷		✓								
	41	カウンタウエイト	取付	目視、スケール	✓								
	42	座席(調整機構、シート、シートベルト)	作動、損傷、取付	目視、操作	✓								
	43	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視	✓								
	44	表示板	損傷、取付		✓								
	45	灯火装置、警告音、方向指示器、窓拭き器、デフロスター等	作動、取付、レンズ損傷、浸水	目視、操作	✓								
	46	計器類	作動		✓								
	47	後写鏡、反射鏡、カメラ	汚れ、損傷、写影	目視	✓								
	48	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作	✓								
49													
総合	50	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診	✓								
排ガス装置	★	一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・損傷	目視、聴診、レンチ等	—	—	—						
事業者等への要請	次回特定自主検査実施年月 H30 年 12 月												
	使用前は保点点検を行って下さい												
補 修 等 の 措 置 内 容													
照合No.	補修箇所及び不具合状況		補修年月日	補 修 実 施 内 容									
1	エシメントの汚れ		H29.12.19	エシメント清掃									
4	冷却水不足		H29.12.19	冷却水補充									
備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。				記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油	該当なし
						×	⊗	△	A	T	C	L	—